ありたい姿

- ●世代豊かなキズナづくり
- ●誰もが気軽に立ち寄れるお茶飲み場が あるまち



ありたい姿の実現に向けて必要なこと

〇「地域主体」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
	地域コミュニティ	住民協議会の活動促進
		働いている子育て世代でも地域の活動に参加できる環境づくり
1	大学・学生との連携	大学生との交流 (小中学生への勉強の手伝い、お祭りなど町会行事への参加)
		力仕事の担い手・だしの担ぎ手として大学生の参画
	意見交換の場	自分たちのまちづくりの意見交換の場をつくる
4	防災	町自連等の連携での防災活動
5	産業振興	「コミュニティ・ファーム」(みんなで使える地域の畑)の設置

〇「地域主体」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域人材の育成	後継者のバトンタッチ
1	地域人材の自成	地域のリーダーが必要
3	子ども・子育て	お祭り等で余った物資を子ども食堂に寄付

〇「協働」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域コミュニティ	町会活動の開催側と参加側の意識の差をなくす為、魅力の発信、理解促進 を図る
2	見守り・支え合い	見守りのための情報収集のしくみづくり(子どもと高齢者を結びつける)
3	子ども・子育て	子どもたちを地域で守り、育てる場所づくり
5	産業振興	ソーシャルファーム(障がい者を受け入れる社会的企業)を増やす

〇「協働」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
2	医療・健康	「まちの保健室」をつくる
4	公園・緑地	ユニバーサルデザインの公園づくり、障がい者も一緒に遊べる

〇「行政主体」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
	地域コミュニティ	多様な世代の声を拾う戦略的な地域参入のしくみを検討
1	情報(発信、共有、 デジタル化)	 ユニバーサルデザインの発信と周知(広報・HP・お知らせ)
	交流の場	世代間交流月間の創設
	男女共同	提案が実現する!!若者議会や女性議会の実施
2	見守り・支え合い	地域のボランティアを評価してもらえるシステム
	子ども・子育て	子ども会への参加促進(マンパワー不足の解消)
3	多文化共生	海外の留学生の行事等への参入促進

〇「行政主体」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域の拠点づくり	市民センター利用時間の拡充
3	スポーツ・文化 ・生涯学習	個人にパソコン配布、オンライン教育に対応
	学校・教育	学区の整理
4	公園・緑地	子どものための公園充実
-	産業振興	農業団地をつくる
5	庄 未孤央	農業の後継者育成のための情報発信、周囲への理解促進

校区の特徴

- ▶ 自分たちの暮らすまちについて自分たちで意見交換をしたい、行政と地域で意見交換をしたいなど、協働の地域づくりへの意向がある。
- → 子ども、高齢者、若者、障害者、外国人など、誰もが分け隔てなく同じ場所にいることができ、自分らしく暮らせることを重視する声があった。
- ▶ 農業の後継者、地域行事の担い手など、子どもや若者を地域で大切に育て、地域で活躍してもらうことを期待する声があった。

ありたい姿

- ●既存の資源(ヒト・モノ・環境)を活かした まちづくり ~高齢者にやさしいまちづくりは 子ども世代にもやさしい~
- ●関わり合いの多様性から始まる地域 ~きっかけ作りと巻き込むカ~



ありたい姿の実現に向けて必要なこと

〇「地域主体」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域コミュニティ	防災の行事など地域の活動への多世代の参加促進 (既存組織の連携、活動継続が必要)
2	見守り・支え合い	「誰でも食堂」の開設(作りたい人、食べたい人が集う場所)
	スポーツ・文化 ・生涯学習	甲ノ原体育館プールを活用した教室・大会
3		地域運動会の充実(住民が集まり、違う町会とも交流する機会に)
		将棋、百人一首、けん玉などの大会の開催
	都市計画・居住環境	空き家の活用
4	公園・緑地	公園の活用 ・町会単位の朝市の開催
	景観・まちなみ	通学路を花いっぱいにする
	安全・安心	防犯・防火のための夜回り隊(地域のコミュニケーションにも役立つ)

〇「地域主体」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域コミュニティ	地域の名称をコンテストで募集・決定
3	スポーツ・文化 ・生涯学習	小学校の放課後子ども教室での持ち込み企画(地域の人が教えてくれる)
4	公園・緑地	公園の活用 ・朝カフェ向けの活用、展開 ・屋根付き休憩施設、地域の大学生がデザインしたベンチの設置

〇「協働」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	交流の場	小学校給食の合同食事会(交流のきっかけづくり)
4	交通インフラ	民間タクシーと連携したワンコインタクシーの仕組みづくり
	公園・緑地	公園の管理整備に高齢者を活かす(有償化でやりがいづくり)

〇「協働」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
3	子ども・子育て	施設(児童館)の建て替え

〇「行政主体」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
	地域コミュニティ	他地域の見学会の開催
1		町内会など組織運営への企業ノウハウの活用
	情報(発信、共有、 デジタル化)	無料Wi-Fiの整備
3	学校・教育	PTAのフランチャイズ化
4	安全・安心	外灯(防犯灯)のLED化
5	企業(誘致、支援、 連携)	空き家を利用したコワーキングスペースの整備(市の借り上げ、固定資産 税の減免など)

○「行政主体」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域の拠点づくり	多目的・自由に使えるコミュニティセンターの整備 ・子ども食堂 ・相談センター ・ドッグランや子ども向けの遊具 ・カフェ、サロン、小コミュニティのたまり場 ・防犯拠点としても活用
4	交通インフラ	安全な交通環境のためのモデル地区の設定 ・道路に色をつける ・通学時間帯の交通ルールづくり
	公園・緑地	河原に中高生が遊べる公園の整備(サッカー場、野球場等)
		ウォーキングコース、トレーニングマシンのある公園の整備
		ドッグランの整備(飼い主同士のコミュニティづくり)

校区の特徴

- ▶ 地域のさまざまな世代や活動に対する課題意識があり、住民が横断的に集い、交流できるよう、 きっかけとなる場(機会・空間)を求める声が多くあった。
- ▶ 「地域主体」で既存資源(施設・設備・人材)を利活用する中で、地域の交流を深めたいとの声が多く あった。
- ▶ 地域や団体が活動を継続するための創意工夫、横断的な体制づくり、IT技術の活用といった意見があった。
- ▶ 交通の利便性や交通安全の観点を踏まえた道路環境に対する意見があった。

ありたい姿

- ●地域ぐるみで知り合い、助け合える街・楢原
- ●子どもとシニアが集える場所づくり



ありたい姿の実現に向けて必要なこと

〇「地域主体」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
	地域コミュニティ	地域の各団体による横の連携強化 (同じ校区内での情報交換、役割重複の解消による負担軽減)
		クラウドファンディングを活用した活動資金集め
		地域コミュニティ活動のカレンダーの作成・発信
	地域の拠点づくり	地域活動に対しての町会会館等施設の貸出
1		学校内に地域住民専用の教室を作る 駄菓子屋や喫茶店のような、みんなが共有できるスペース作り
	地域人材の育成	ITなど実務に長けた個人スキルの活用
	情報(発信、共有、 デジタル化)	Wi-fi設備の充実
	交流の場	子どもとシニアが集える場所作り (子どもの学習補助と、シニアの認知症等の予防につながる)
2	見守り・支え合い	ボランティア集団の結成(地域で力を合わせた清掃活動等)
4	都市計画・居住環境	犬目尾根のウォーキングロード整備(浅間神社の活用)

〇「地域主体」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域の拠点づくり	婦人補導院跡地や少年鑑別所跡地等を利用した、シニアや子ども、障害者 等が集まれる場所の設置
1	情報(発信、共有、 デジタル化)	会議等の情報発信に町会たよりやSNS等を活用

〇「協働」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
	地域コミュニティ	若者や子どもなど、これからを担う世代の住民ワークショップ等への参加
1 1	地域の拠点づくり	地域活動や勉強等での空き家の活用推進
	情報(発信、共有、 デジタル化)	地域版の情報発信、市ホームページを分かりやすく
3	子ども・子育て	子どもに対する支援や居場所づくりの実施
4	都市計画・居住環境	活用可能な空き家情報の公開

〇「協働」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域の拠点づくり	市からの委託による地域拠点の運営(委託費用が必要)
		小学校の一部を開かれた地域福祉拠点として活用 (地区内に集まれる場が非常に限られるため、開ける場を増やす必要があ る)
4	公園・緑地	のびのび遊べる公園の充実 (禁止事項の多い公園と自由に遊べる公園の情報公開が欲しい)
	安全・安心	治安が良く安全安心な地域づくり(安全パトロールの強化)

〇「行政主体」&「すぐにできる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域コミュニティ	活動団体のリストアップ
3	学校・教育	他地域から来ている学校教員の地域理解の向上
4	都市計画・居住環境	区画整理や道路工事などによる将来像の提示
	安全・安心	交通安全の強化、自転車走行帯の拡幅

〇「行政主体」&「時間がかかる」

都市像	分野	必要なこと
1	地域コミュニティ	住民一人一人の負担が少ないまちづくり
	交流の場	戸板女子短大跡地を利用した、シニアや子ども、障害者等が集まれる場所 の設定
	行政運営	市の予算の適正化(使用しない場合は返納)、予算の利用条件の緩和
	医療・健康	地域の医療や福祉の充実
2	高齢者	高齢者人材と地域での働き・活動のマッチング(担当課の設置)
4	交通インフラ	交通利便性の向上
5	産業振興	商業施設の充実

校区の特徴

- ➤ 若い世代が地域のPTAや町会・自治会など、積極的にまちづくりに参加している。
- ▶ 地域活動やコミュニティ施設の管理を担う人材を地域で確保する一方で、行政に対しては、様々なニーズに合わせた「場所」の提供を求める声が多くあった。
- ▶ 地域活動において有償ボランティアのしくみを整えることが、人材の確保や責任感につながると の意見があった。